

プラント状況確認結果(平成28年7月5日～平成28年7月12日)

平成28年7月12日
福島県原子力安全対策課

- 平成28年7月5日～平成28年7月12日12時までの期間に、東京電力から福島第一原子力発電所1～4号機のプラント状況に関する報告内容について、県が確認した結果は次のとおりです。

(1) プラント状況(7月12日午前5時)

場所	目的	監視項目	1号機	2号機	3号機	4号機 ^{※2}
原子炉 ^{※1} (核燃料)	冷却	注水量(m ³ /h)	4.4	4.3	4.4	—
		圧力容器 下部温度(°C)	24.3	29.6	27.0	—
	未臨界確認	キセノン135濃度 ^{※3} (Bq/cm ³)(A系)	7.80×10 ⁻⁴	検出限界値 未満	検出限界値 未満	—
圧力容器	水素爆発防止	窒素充填	充填中	充填中	充填中	—
格納容器		水素濃度 (体積%)(A系)	0.00	0.04	0.05	—
使用済燃料 プール	冷却	水温(°C)	27.8	25.6	25.1	24.3

※1 直近データのみ記載。詳細は[東京電力のページ](#)を御覧下さい。

※2 4号機は原子炉に燃料が入っていないため空欄。

※3 保安規定に定める制限値は、1 Bq/cm³以下である。

(2) 発電所敷地境界におけるモニタリングポストの測定結果(7月12日午前10時)

最小 0.636 (MP-6) ～ 最大 2.234 (MP-4) マイクロシーベルト/時 [⇒計測地点の地図](#)

(3) 発電所専用港内の海水中セシウム137濃度の測定結果(7月11日採取分)

最小 検出限界値未満(港湾口) Bq/ℓ ※検出限界値は約0.46 Bq/ℓ
～ 最大 3.1 (1～4号機取水口内南側) Bq/ℓ

(4) 発電所専用港外(沿岸)の海水中セシウム137濃度の測定結果(7月11日採取分)

5,6号機放水口北側に30m: 検出限界値未満 ※検出限界値は約0.59 Bq/ℓ
1～4号機放水口から南側に1.3km: 検出限界値未満 ※検出限界値は約0.63 Bq/ℓ

(5) 発電所敷地内の大気中セシウム137濃度の測定結果(7月11日採取分)

西門: 検出限界値未満 ※検出限界値は約1×10⁻⁷ Bq/cm³

(6) 1～6号機タービン建屋付近のサブドレン水中セシウム137濃度の測定結果(7月11日採取分)

最小 検出限界値未満(3号機、4号機) ※検出限界値は約3.9、3.8 Bq/ℓ
～ 最大 130 (2号機) Bq/ℓ

(問い合わせ 024-521-7255)